

令和4年度 共同生活援助カモミール事業報告

I 重点目標

- 1、1人1人の意向とニーズに基づき支援を見直す
- 2、職員間の連携を強化し、統一した支援を心がける

[取組内容]

体力維持やストレス解消として、フライングディスクや散歩の実施

定期的なトイレ誘導の実施

かかりつけ医への情報提供及び受診時の帯同

看護師による浣腸・摘便での排便コントロール

[結果]

1日2、3回の失禁が見られていたが、定期誘導することでまったくない日もある。

週2回排便コントロールすることで、衣類などへの便汚染がなくなった

利用者の高齢化、重度化が進み支援方法の見直しや新たな課題の発見など職員間の連携がより求められるようになった。

II 実績

	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6
男性	-	1 (1)	2 (2)	4 (3)	1 (1)	0 (1)
女性	-	2 (0)	1 (1)	0 (0)	2 (2)	1 (1)

平均利用者数 12.71人 (11.76人)

() 内は前年度実績

III サービス内容

入浴支援 口腔ケア 排泄支援 健康管理 服薬支援 感染症対策 食事支援

防災対策 (夜間での避難訓練の実施)

・余暇支援

新型コロナウイルス感染防止のため、外部での活動を控え、施設内での活動を充実させた。

(ケーキパーティー・調理レク(たこ焼き・ホットケーキ・ポップコーン)・たい焼き会食・

クリスマスディナー)